



キッズプラザ大阪 Kids Plaza Osaka



リニューアル情報



キッズプラザ大阪は、5階科学コーナーの一部で、今年もリニューアルを行います。オープンは、3月22日(金)の予定です。新しくなった科学コーナーを、皆様でお楽しみください。

からだの科学

世界初、生きた人間の動きを3Dモーショングラフィックで再現した解剖学書「teamLabBody」が博物館展示として初登場します。骨格の高精度な形態やモーションを自らの動きにあわせて確認することができるインタラクティブな展示物です。他にも「血管ズーム」や「ドキドキレントゲン」など、血液の動きが観察できたり、体内の臓器のしくみがわかる展示物が大集合しています。1人でじっくり実験したり、家族でわいわい比べたりして、自分の体について楽しく学ぶことができます。



*「teamLabBody」は、大阪大学運動器バイオマテリアル研究室の整形外科医師の監修の元、チームラボによって開発されたアプリです。

ボールの科学

ボールを転がす人気コーナー「レースウェイ」がバージョンアップします。Uや凹のコースを競争したり、高さを利用して坂道を登らせたりすることができます。遊んでいるうちに、運動エネルギーや加速度など物理の本質がつかめる展示です。わくわくドキドキ楽しみながら、もっと“理科を好きになる”コーナーに進化します。



工事期間

3月5日(火)から3月21日(木)までの間、5階「科学コーナー」の一部で工事を行います。期間中はご迷惑をおかけします。詳しくは、ホームページでご確認ください。

◆学芸員のおススメコレクション◆

大阪市立東洋陶磁美術館 かけわけゆびがきちやわん 掛分指描茶碗

スピード感あふれる何とも大胆な側面の線文様は、作家の指によるものです。この「指描(ゆびがき)」の文様は、ベースとなった黒釉を指でふき取り、鉄泥を塗った茶褐色の胎土が現われることで文様をかたちづくるもので、いわゆる人間国宝に認定された陶芸家・濱田庄司の代表的な技法のひとつです。口縁部に配された白い釉薬とこの側面部分との色の対比、そしてきゅっと引き締まった力強い高台部が骨太の茶碗を生み出しています。実用性あるものが備え持つ健やかな美を探求した濱田庄司。太い大きな指の勢いが作家の信念を鮮やかに示しています。

(大阪市立東洋陶磁美術館学芸員 樋口とも子)

大阪市立東洋陶磁美術館 所在地 〒530-0005 大阪市北区中之島 1-1-26(大阪市中央公会堂東側)
TEL 06-6223-0055 FAX 06-6223-0057 アクセス 地下鉄・京阪電車「淀屋橋」1号出口、「北浜」1-26号出口それぞれより約400m、京阪中之島線「なにわ橋」1号出口すぐ
ホームページ <http://www.moco.or.jp>

★80N(エイトオン)は、大阪てくてくミュージアムに改称いたしました

大阪市立東洋陶磁美術館 / 大阪市立科学館 / 大阪市立美術館 / 天王寺動物園
 大阪城天守閣 / 大阪歴史博物館 / 大阪市立近代美術館建設準備室 / 大阪市立自然史博物館



濱田庄司作 掛分指描茶碗 1950年10月 堀尾幹雄氏寄贈

※今回紹介した作品は、特集展「人間国宝 濱田庄司の茶碗—堀尾幹雄コレクション」(1月12日(土)～3月31日(日))に出品されています。

大阪市立博物館・美術館・動物園

大阪てくてくミュージアム